

# 市民福祉委員会会議録

開催年月日	平成30年 7月24日(火)	場所	議会委員会室
案 件	・調査第4号「在宅生活を支える高齢者福祉について」		
出席委員	宇治委員長、佐藤副委員長、小林委員、大栗委員、萩原委員、天日委員		
欠席委員	—	事務局	倉本
オブザーバー	—	傍聴者	—
説明員	—		
開会時刻	13時30分	実会議時間	01時間03分
		休憩時間	00時間23分
閉会時刻	14時56分	延会議時間	01時間26分
次回日程	8月 7日 午後 1時30分から		
要点記録	<p>&lt;概要&gt;</p> <p>○調査第4号「在宅生活を支える高齢者について」</p> <p>□調査事項について意見交換を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービスについて <ul style="list-style-type: none"> <li>…高齢者世帯の調査は民生委員の負担が大きいのではないだろうか。</li> <li>…2025年、2040年を見据えると、最も厳しい部門になる。</li> <li>…一つの部署だけではなく、全庁的に取り組んでいる自治体もある。広い視野で取り組まないとこれからの時代に対応できなくなる。</li> <li>…在宅生活をするために介護状態にさせないことが重要になる。</li> <li>…いざというときの相談は地域包括支援センターにということの周知はどの程度行われているだろうか。</li> <li>…</li> </ul> </li> <li>・外出支援について <ul style="list-style-type: none"> <li>…要件を設けることの無い制度が望ましい。</li> <li>…身体的、精神的な健康の維持と尊厳を考えると、通院だけでは不足している。</li> <li>…デマンドタクシーやバスに対して国や道の補助金もある。</li> <li>…買い物は自分たちの生きがいでもあり、栄養摂取につながる。</li> <li>…まちづくりの根幹だと位置づけたら全庁的に取り組めないか。</li> <li>…それぞれの地区の事情を加味した方法を思案する必要がある。</li> <li>…現制度は外出支援が目的ではないという印象がある。</li> <li>…交通体系については、高齢者の精神的、身体的な健康、生きがいを感じながら生活ができるという視点で検討する必要がある。</li> </ul> </li> <li>・緊急時医療情報カードについて <ul style="list-style-type: none"> <li>…本人が必要とする支援を明記することも含めて、ヘルプカードのようなものと一体化させるのはどうだろうか。</li> </ul> </li> </ul> <p>○次回の委員会</p>		

- |  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・他の事例から本市の取り組みを検討する。</li><li>・先進事例の調査地を検討する。</li></ul> |
|--|--|

以上、委員会会議録について富良野市議会委員会条例第27条の規定により、ここに署名する。

委員長 宇 治 則 幸